

琴浦町町道舗装等修繕計画策定業務 特記仕様書

1. 適用範圍

本特記仕様書は、琴浦町が発注する「町道舗装等修繕計画策定業務」（以下、「本業務」という。）に適用する。

2. 目的

本業務は、琴浦町が舗装及び防護柵の維持補修に関する基礎資料を作成するため、平成 29 年度に総点検実施要領【舗装編】（国土交通省 平成 25 年 2 月）に基づいて実施した路面性状調査結果及び琴浦町が実施した防護柵現地調査結果を基に、個別施設計画を策定することを目的とする。

3. 業務期間

契約締結の日から令和5年2月28日までとする。

4. 対象路線延長

町道 L=71.9km、防護柵現地調査 L=12.0km
(平成29年度路面性状調査延長 L=246.0km)
(平成29年度防護柵現地調査対象延長 L=12.0km)

5. 業務概要

(1) 計画準備・資料収集整理

舗装及び防護柵の調査結果及び国県道の状況、町道の現況（車線数、通学路指定、交通量等）の資料を収集し、効率的に本業務を遂行するための準備を行う。

(2) 対象区間設定・評価

町道の利用状況を踏まえた区間割を行い、区間毎のMCⅠの評価結果を図面に反映させ、区間の連続性を加味した評価図の作成を行う。

(3) 優線順位の検討

MC1 及び道路属性について点数付けを行い、その区間の評価点を算出し、優先順位付けを行う。

(4) 修繕事業費予測 (概算工事費算出)

区間毎の損傷度を基に、概算工事費の算出を行い、今後の事業執行計画の参考資料としてとりまとめを行う。

(5) 報告書作成

区間毎の優先順位を一覧表としてとりまとめ、一覧表とリンクした区間別評価図を作成し、その結果を基にした舗装及び防護柵修繕計画をとりまとめる。

6. 打合せ協議

打合せ協議は業務着手時、中間1回、成果品納入時の計3回実施するものとする。

7. 成果品

成果品は次のとおりとする。

- | | |
|-------------------------|-----|
| (1) 舗装個別施設計画(区間別評価図含む) | 1 式 |
| (2) 防護柵個別修繕計画(区間別評価図含む) | 1 式 |
| (3) 電子データ(DVD-R) | 1 部 |